

吉田書店 2月刊行!

『GRIHL(グリール)』

『文学の使い方をめぐる日仏の対話』

文芸事象の歴史研究会編

野呂康、中畑寛之、嶋中博章、杉浦順子、辻川慶子、森本淳生編

(ISBN:978-4-905497-48-6 C3098 A5判上製 380頁、本体価格:6,000円)

文学と歴史記述をめぐる討論の集大成!

歴史が書かれるものである以上、歴史記述と文学を隔てるものはない。歴史家は文学を参照・借用しつつ歴史を記述する。虚構とみなされる文学も、それ自体時代の証言となる……



【目次】

序章 文学の効用——文芸事象の歴史研究序説 (野呂 康)

第I部 文学の使用法 GRIHL 論文選

ジュディット・リオンーカン/ダイナ・リバル/ニコラ・シャピラ

第II部 文学と証言

クリスチアン・ジュオー/望月ゆか/クリスチアン・ジュオー

第III部 「書物の歴史」から「書物による歴史」へ

ダイナ・リバル/ニコラ・シャピラ/嶋中博章/ジュディット・リオンーカン/中畑寛之

第IV部 文学・証言・生表象

ダイナ・リバル/ニコラ・シャピラ/桑瀬章二郎/ジュディット・リオンーカン/クリスチアン・ジュオー

本書で展開されるのは、文学の使用と歴史記述に関する方法を長年検討してきたフランスの研究集団「GRIHL」と、時とテーマごとに構成メンバーをかえて活動している我が国の「文芸事象の歴史研究会」による共同研究の成果である。本書は単なる翻訳論集でも、最新の研究紹介でもない。

GRIHLの研究を批判的にとらえながら各人の研究を深化させていった、我が国の若手研究者の軌跡である。

ご注文は(株)JRCへ TEL03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

| 書店印 | ご注文 | 吉田書店発行 | 文芸事象の歴史研究会編 定価 6,000円+税 |
|-----|-----|--------------------------------|----------------------------|
| | 冊 | GRIHL(グリール) 文学の使い方をめぐる日仏の対話 | |
| | | ISBN 978-4-905497-48-6 C3098 | |

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172